



社会福祉法人 聖音会

第13号

明日へ

平成27年4月15日発行

児童養護施設 鎌倉児童ホーム

(発行責任者 施設長 秦晴彦)

〒248-0017

神奈川県鎌倉市佐助1-6-6

電話 0467-22-0424

桜花の候、皆様はいかがお過ごしでいらっしゃいますか。

日頃から、当ホームの施設運営にご理解、ご協力をいただいている関係者の皆さまに心より御礼申し上げます。

平成27年度より、児童養護施設の職員配置が増員される運びとなりました。増員されてもまだまだ、圧倒的な人手不足であることには変わりありません。しかしながら、社会的養護を必要とする子どもたちに対して、よりよいケアを提供する義務があると気持ちを引き締めて、日々の生活を送っていきたいと思います。

本年度は5名の高校生が巣立っていきました。まだまだ、様々な支援が必要であると思います。彼らが社会に出てから様々な壁にあたったとき、いつでも頼られるような施設運営をしていきたいと思っております。

また、今暮らしている子どもたち、ひとりひとりの成長を大切に楽しみに、共に育っていきたいと思います。

様々な方からご支援をいただきながらの施設運営になりますが、引き続き、ご支援をいただけますようお願い申し上げます。



鎌倉児童ホーム 施設長 秦 晴彦

3月に子どもたちとともに
自転車で四国を周りました。

ボランティアさん大募集！

鎌倉児童ホームでは、ボランティアさんを大募集しております。

「日常生活全般」「家事全般」「1対1での個別学習」「子どもたちとの夕方の外遊び」など様々な形でのご協力が必要です。

これらの形式以外にも子どもたちが必要としていることは、たくさんあります。

よろしく願いいたします。

お問い合わせ

鎌倉児童ホーム（電話：0467-22-0424 E-mail：kamakura@seionkai.or.jp）担当：山神まで

「ここがゴールそしてスタート！」

君たちなら大丈夫！～鎌木魂～

3月7日に鎌倉児童ホームの卒園式が行われました。

今年は3月に高校を卒業した5名が鎌倉児童ホームから旅立ちました。

当日は「ボランティアでお世話になった方々」や「お世話になった元職員の方」「学校の先生方」「児童相談所の方々」などにお集まり頂き、数名の方からは温かいメッセージを頂きました。

秦園長から、卒業生の紹介とともに、卒園生1人1人が初めて鎌ホにきた時の様子も紹介され、当時を思い出し、眼を潤ませるシーンもありました。

卒園生と今日まで生活を共にしてきた同じ家の子どもたちは、「劇」や「歌とダンス」「ビデオメッセージ」を披露し、卒園生への「ありがとう」がたくさん伝わる素敵な時間となりました。

また、その出し物の中には、卒園生の1人が、「たまたま見た落語に感銘を受けた。」と落語“厩火事”（うまやかじ）を自分なりにアレンジを加え、面白おかしく話をしてくれました。

普段あまり落語に触れる機会が無い子ども達も、一人で何役もの人を演じ、面白い話しが紡がれていく様子に、興味深そうに耳を傾けていました。

最後に、卒園生1人1人からの挨拶もありました。

いつもは面と向かって伝えることが難しい感謝の想いや今日までの思い出を自分の言葉で、一生懸命に伝えようとする姿は、非常に感動させられるものです。



「自分は口下手だから、うまく気持ちを伝えられない。だから歌で伝えたい。」と、AIさんのStoryに想いを乗せて歌っていた卒園生もいました。

歌詞の中にある「1人じゃないから。」というメッセージは卒園する自分達に、そして今日まで生活を共にした子ども達、職員の心にも響くものでした。

卒園しても5人は1人になるわけではありませんし、鎌ホと5人の関係性が変わる訳ではありません。

困った時、嬉しい事があった時、何だかふっと帰りたくなった時、鎌ホはいつでも帰って来られる場所として5人を待っています。(高村)

いまなにしてる？

140

投稿する 



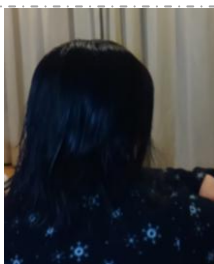
@tatsu - 2 hours ago

受験は終わったから嬉しいけどやるのが特にないので、

とても **ヒマ。**

開く

➡返信👉リツイート ★お気に入りに登録…その他



@0615non - 3 hours ago

とにかく終わってよかったの一言です。

これからは **たくさん** 遊びたいと思っています

開く

➡返信👉リツイート ★お気に入りに登録…その他



@Ruka :) - 4 hours ago

筆記試験では、インフルエンザにかかって辛かったです。面接は今までの練習が発揮できました。全体的に勉強辛かったです💧

受験が終わったらフリーになって **ハッピー** な気分です。

開く

➡返信👉リツイート ★お気に入りに登録…その他



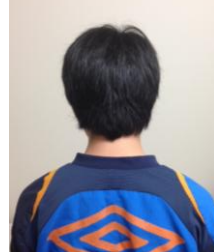
@KAMAHONOKURI - 4 hours ago

大変だった。(めんせつとかかなあ…)

高校に入ったらコンビニのバイトがんばります。 **気合い** 入れていこーぜ！！

開く

➡返信👉リツイート ★お気に入りに登録…その他



@Takuzou - 5 hours ago

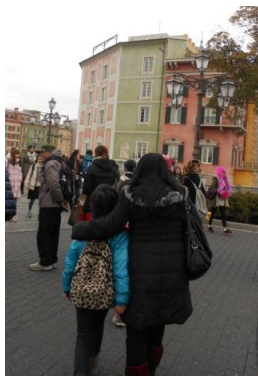
受験では面接やペーパーテストをやりました。ペーパーテストよりも面接の時のほうがすごいきんちようしました。面接を行う時人数が3人対1人でした。わかりづらい質問もありましたがなんとか乗り

越えました。合格できて **すごいうれしかった** です。

開く

➡返信👉リツイート ★お気に入りに登録…その他

ディズニーシーに招待していただきました！！



平成 26 年度もキャンプ、Jリーグサッカー、プロ野球、釣りなどなど、たくさんの企業、団体などから「子どもたちのために」とイベントにご招待をいただきました。ありがとうございます！

中でもアニーこども福祉協会様からのディズニー招待は今回で8回目となりました。アニーこども福祉協会様（協賛：インフォプレナースジャパン(株)様、(株)ウィル様）に小学 1.2.3.6 年の 14 名を招待していただきました。インフォプレナースジャパン(株)様、(株)ウィル様にはご寄付だけでなく当日の引率ボランティアとして参加していただきました。1グループ子ども2～3人につき大人3～5人という手厚い態勢でしたので、行きたいアトラクションに行けたり、日ごろ我慢してしまいがちなちょっとしたわがままも聞いていただいたり、ゆっくりとお買い物ができたり...とても楽しい時間をすごすことができました。始めは緊張と人見知りから表情がかたい子どもたち（でも心はウキウキしていて仕方ないのです）でしたがすぐにボランティアさんと打ち解けて笑顔で楽しんでいました。

このような素敵な機会をあたえてくださった皆様に心よりお礼を申し上げます。今後も継続して子どもたちと交流していただき、子どもたちの体も心も成長していく姿を見て、「大きくなったね！」と声をかけていただけたらとても嬉しいです。

里親制度をご存知ですか？

里親制度は、何らかの事情により家庭での養育が困難又は受けられなくなった子ども等に、温かい愛情と正しい理解を持った家庭環境の下での養育を提供する制度です。家庭での生活を通じて、子どもが成長する上で極めて重要な特定の大人との愛着関係の中で養育を行うことにより、子どもの健全な育成を図ります。里親には「養育里親」「親族里親」「専門里親」「養子縁組里親」があります。また里親の期間も、週末だけの里親や夏休みやお正月などや、短期間の里親があります。里親制度について詳しく知りたい方、里親になりたいと希望の方は児童相談所にご相談ください。鎌倉児童ホームでは平成26年度から里親支援専門相談員を配置しています。新規里親募集や里親制度を多くの方に知ってもらうための活動、自施設の入所児童の里親委託（長期または短期）を目指した活動、鎌倉三浦地域の里親さんたちとの交流（サポート）など行っています。できるだけ多くの地域の方々に『社会的養護』や『鎌倉児童ホーム』、『里親制度』について知っていただきたいと思います。スタートしたばかりで、まだまだ、勉強中のところもありますが、地域の方々と協働して子どもたちの養育に携わって行きたいと考えます。

里親支援専門相談員：宮崎

鎌ホの職員紹介



徐々に定番化してまいりました、『職員紹介コーナー』！！

今回は、いつも美味しくバランスの取れた‘ごはん’をつくっていただいている

鎌ホの自慢の調理さんをご紹介したいと思います。

子ども達の笑顔と健やかな成長が見られるのも、調理さんの心のこもった‘ごはん’があるからこそ。

そんな鎌ホの素敵な調理さん6名から、一言ずつメッセージをいただきました♪

週に3日、朝ごはんとお弁当のお手伝いをしています。
みんなの元気で優しい笑顔に会える朝がとっても
楽しみです。これからも、『食』のお手伝いを通じて、
子ども達の成長を見守っていきたいと思っています。

(Hさん)

野菜ソムリエ、食育インストラクター
として、野菜の魅力や食の大切さを多くの人達に伝える活動をしています。
鎌ホの皆さんが笑顔になれるよう一緒に『食』を楽しみたいです。これからも
よろしくお願いいたします。(Iさん)

もう少しで、鎌倉児童
ホームにお世話になり、
10年になります。
おばあちゃんです。
恐ろしい空襲を生き抜
いてきたので、もう何も
怖いものはありません。
(Oさん)

わたしたちが
作っています



〇〇歳の手習いと言いながら、
毎日、ゲームで脳トレ(ボケ防止)
をしています。おいしく食べて
元気に暮したいと思っています。
よろしくお付き合いください。
(Mさん)

こんにちは。楽しい食事の時間過ごしていますか？
すきな物、きれいな物あると思いますが、皆さんによるこんで
いただけるよう、心を込めて食事をつくっています。
‘うーん、これくらいだから食べない’じゃなく、ひと口でも
いいから食べてみてね。もしかしたら、これいけるかも…と
思えるかもしれないよ。‘おいしかった、ごちそうさま’
みんなの笑顔、楽しみにしています。(Yさん)

みなさんの笑顔、楽しそうな顔、
時には悲しそうな顔や
元気がない時の顔。
でも、みなさんが生きて在ることに、
私の胸の真ん中があたたか〜く
なります。いつもありがとう！
(Kさん)

大人になったら覚えていないかもしれないけど、確かに存在した出来事の数々。それが・・・

THE 日常

(構成 豊本)

「・・・ほくりくしんかんせん!」

5歳のR君は坂本職員のことが大好きで、いつも一緒です。しかし、「幼稚園に行く時間」や、「寝る時間」には2人は離れ離れにならなければなりません。

そんな時は、R君の「かぞえる〜!」との甘い声か、「かぞえてない〜!」との悲痛な叫び声が響き渡ります。それを合図に坂本がR君を抱っこし、背中をポンポンとしながら「い〜ち、に〜い、さ〜ん…」と10まで数えたら離れるお約束でしたが、いつしか、以下の流れまでを含む「おまけ」が必須となりました。坂本からの「おまけのおまけのきしゃぼっぼ。『ぼ〜っ』と鳴ったら帰りましょ。今日は、何の電車にする?『横須賀線?』『湘南新宿ライン?』」の問いかけに対し、R君が「・・・ほくりくしんかんせん」と返事をする、「北陸新幹線、今度、開通するね。金沢まで早く行けるね〜。乗れたらいいね〜(以下、文字数の都合により、省略させていただきます<(_)>。)」などの流れを経て、次の行動に移ります。

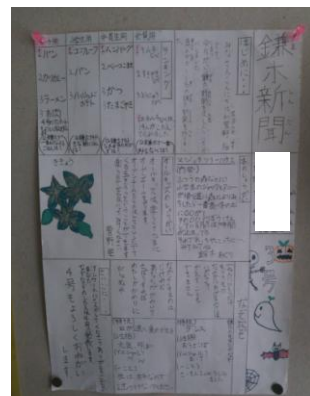
そんなR君も先日、念願の北陸新幹線と対面することができました。「かがやき」にあやかって、R君が「明るい未来にスピード感を持って向かっていく」ことを楽しみにしてします。

(もちろん、「寄り道」も歓迎するよ(^O^)/)



鎌倉新聞第3号 発行されました

広報誌「明日へ」のライバル誌の「鎌倉新聞」の最新号が真の家の子どもたちにより、発行されました。今回の目玉は、当ホームの全児童からアンケートをとった「好きな食事のメニュー」に加え、またしても「なぞなぞ」です。「なかよくするのはいいけれど あなたがかわいてさっぱりすれば わたしがかわりにびしょぬれ」「鎌倉の先生なぞなぞ 性格:おうざっぱ ひとつこと:最近、1cmちじみました」など、答えが気になる問題ばかりです。正解は「4号に発表します」だそうです。楽しみに待ちましょう。



編集後記

平成12年6月に第1号が発行された鎌倉児童ホームの広報誌「明日へ」も今号が第13号となります。皆さま方に当ホームに親しんでいただこうと年に2回発行してきた「明日へ」ですが、次号からは年に1回の発行といたします。今後は、ホームページやFacebookでの更新頻度を高め、その機能を最大限に生かすことで、これまで以上に皆さま方とつながっていけることを楽しみにしております。

最後になりましたが、池田職員(※詳細はバックナンバーをご確認ください)が昨年、父親になりました。父親になったからと言っても、変わらぬバイタリティーで職員や子どもたちを元気にし続けております。

先日も四国一周の自転車旅行に参加したばかりです。

このようなことも含めながら、今後も日々の出来事や新鮮な情報をお届けさせていただきますので、ご理解、ご声援の程、よろしくお願いいたします。

(豊本)

第2子は
じろう
「二郎」と
命名します!!

